



令和2年4月24日

新型コロナウイルス研究・対策へのスーパーコンピュータ「富岳（ふがく）」の計算資源活用での課題追加について

令和3年度の共用開始を目指し、理化学研究所へ搬入・設置中のスーパーコンピュータ「富岳」にて提供可能な計算資源を新型コロナウイルス研究・対策のために4月7日より提供を開始しておりましたが、この度、理化学研究所からの提案や有識者からの意見を踏まえ、新たに1課題実施することを決めましたのでお知らせします。

(同時発表：理化学研究所)

○ 取組の概要

我が国のスーパーコンピュータのフラッグシップ機であるスーパーコンピュータ「京（けい）」の後継機である「富岳」については、令和3年の共用開始を目指し、現在製造担当企業である富士通株式会社において製造、および理化学研究所（計算科学研究センター（兵庫県神戸市））への搬入・設置が進められております。

一般の新型コロナウイルスに対する研究を推進すべく、「富岳」の計算資源の一部について、利用を前倒し、4月7日（火）より試行的に活用することとしました。この度、理化学研究所からの提案や有識者からの意見を踏まえ、「富岳」での実施課題を追加することといたしました。

(追加課題)

○ 室内環境におけるウイルス飛沫感染の予測とその対策

※ 課題の詳細については、同日付の理化学研究所の発表資料をご覧ください。

(参考：現行課題)

○ 新型コロナウイルス治療薬候補同定

○ 新型コロナウイルス表面のタンパク質動的構造予測

○ パンデミック現象及び対策のシミュレーション解析

○ 新型コロナウイルス関連タンパク質に対するフラグメント分子軌道計算

文部科学省では、今後も計算科学を通じた我が国の社会的・科学的課題の解決のための取組に従事してまいります。



スーパーコンピュータ「富岳」(※搬入・設置中 提供：理化学研究所)

<担当>

文部科学省 研究振興局 参事官(情報担当)付 計算科学技術推進室

参事官補佐 根津 純也(内線 4081)

企画推進係長 福野 達也(内線 4287)

電話：03-5253-4111(代表)

03-6734-4275(直通)

(「富岳」について)

国立研究開発法人 理化学研究所 神戸事業所 計算科学研究推進室

広報グループ 岡田 昭彦

電話：078-940-5625(直通) Mail:r-ccs-koho@ml.riken.jp